

otoyomi (オトヨミ) は、朗読と歌、そして物語も書く宝木美穂を中心に、マリンバとパーカッションの今井万里子、テルミンの大西ようこが結成した女子パフォーマンスユニットです。



～ マリンバとテルミンと朗読と ～

# otoyomi

音楽は、私たちは、純粋で美しいものではなかったか

otoyomiサイトで演奏会情報をチェック!

<http://otoyomi.web.fc2.com/index.html>

(ライブ映像もご覧いただけます)



今井万里子

武蔵野音楽大学打楽器科を卒業後、打楽器・マリンバアンサンブルCLAPPERSを結成。国際芸術連盟主催の新人オーディションにおいて最優秀新人賞を受賞。現在は歌・ピアノ・打楽器によるアンサンブル「AusMusik」、フリーの演奏家としても活動中。適量コンサートのほかにも物語音楽による公演を始動。また、打楽器の指導にも力を入れている。打楽器を日比一宏、今村三朗、久保昌一、各氏に師事。  
<http://marhythmmimai.web.fc2.com/index.html>



大西ようこ

お茶の水女子大学・東京大学大学院で物理学を学び、後にテルミンと出会い、テルミン奏者となる。やの露氏・竹内正実氏に師事。ソロやデュオで活動の他、やの露氏率いるテルミンオーケストラに参加。実相寺昭雄監督の遺作となった『シルバー仮面』のサウンドトラック、『グググの鬼太郎』等テレビアニメの効果音でもテルミンを弾いている。ギターとのユニット「ぼらイム」による3rdアルバム『燐々』にて、平成22年度文化庁芸術祭に参加。  
<http://www.phytmx.com/>



宝木美穂

立教大学在学中に芝居と出逢い、加藤豊一事務所俳優教室を経て、様々な舞台に立つと共に、自身の演劇集団を立ち上げ、NPO現代座にて市民演劇講座などを開催。04年、本格的に歌に転向。歌と朗読を軸にしたユニークなライブ活動を展開。朗読を西島史子氏に、ボイトレを故本内康子氏・桐谷仁氏に師事。文筆家としても活動し、雪隠童話『なめくじ乾太』にファンは多い。最近では、ギター&歌の三谷朋夫氏と共に、老人施設での認知症コンサートにも力を入れている。  
<http://takaragi.com>

## otoyomi 出張演奏します!

【どんな演奏会をしているの?】

詩や物語の朗読、紙芝居、クラシックの名曲や伝統音楽など... 七色の声を持つ宝木美穂が、千の腕で打楽器を使い分ける今井万里子と、愛おしいに虚空から音を紡ぎ出す大西ようこと共に作り上げる otoyomi世界、思いがけない楽器での効果音! 紙芝居から突然始まる歌!!! 人形が奏でるテルミン!? 次は何が飛び出すかわからない楽しくてユニークな演奏会です。

帰り道 きっと あなたは  
一輪の花にも ありがとう を言いたくなる

※楽器を実際に弾いて体験して頂く事もでき、子どもから大人まで楽しめる演奏会を企画できます。

## 【演奏のご依頼】

otoyomiへの演奏のご依頼は、演奏場所・演奏時間・ご予算・その他ご希望内容やご質問等、そしてご担当者様のお名前を記載の上、下記メールにてご相談ください。各種パーティー、イベントから、お孫さんの誕生祝いの様なアットホームな物まで... どんな事でもお気軽にお問い合わせ下さい。

[otoyomi@hotmail.co.jp](mailto:otoyomi@hotmail.co.jp)

## 【CD『よだかの星』発売中】

otoyomi は、日本文学、世界文学の名作の otoyomi 化に挑戦しています。現在、朗読CD・otoyomi シリーズを1夜『よだかの星』発売中。Youtubeで視聴できます。  
<http://www.youtube.com/watch?v=070pTPON7A> —  
ライブでは、この世界をこのままお届けいたします。  
※ご購入は上記メールアドレスまでご連絡ください。



テルミンは、1920年、ロシアの物理学者レオポルド・イグニチエフ・テルミン博士によって発明された世界初の電子楽器です。テルミンの大きな魅力の一つは、弦や鍵盤に触れずに演奏する、という演奏スタイルにあります。物理的なガイドになるものは何もなく、滑らかな音になる箱(と見える物)に手ををかきして音曲を紡ぎ出す。



## マリンバって?



起源はアフリカで木の板の裏にひょうたんを貼り音を出したといわれており、19世紀になり、米でひょうたんが木に変わりました。そしてアメリカで金属製の共鳴パイプが付けられ、現代の楽器になりました。軽快な曲から、低音の響きのある曲まで、幅広い音色を出せることが楽器の魅力の一つです。